

Press Release(H29/2/16)

大学生・地域の方々・自治体職員が未来に向かって対話する
第10回「ぎふフューチャーセンター」を開催します
- 多治見市「ながせ商店街」活性化に向けて議論 -

岐阜大学は、県内自治体（岐阜県、岐阜市、高山市、郡上市）と連携して進める「地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）」※の一環として、地域の課題を探りその解決策を考えるための対話の場である「フューチャーセンター」を、毎月1回程度開催しています。

第10回ぎふフューチャーセンターは、多治見市にある「ながせ商店街」を訪れ、商店街の散策・調査や意見交換を通じて、商店街の課題と可能性を探り、活性化に向けて議論を行います。

ついては、当日の取材についてよろしくお願ひします。

【 第10回ぎふフューチャーセンター 】

日 時：2月21日（火）11：00～15：50

14：00～ 意見交換 ， 15：15～ 提案発表（予定）

場 所：多治見まちづくり株式会社事務所内（多治見市ながせ商店街）

テーマ：現場で探る，商店街の課題と可能性—多治見ながせ商店街—

参加者：約20名 内訳：大学生，商店街関係者，自治体職員

主 催：国立大学法人岐阜大学，岐阜県，多治見市

※詳細は、別添のチラシをご覧ください。

<参考>

※岐阜大学の「地（知）の拠点整備事業（大学COC（Center Of Community）事業）」

岐阜大学が県内自治体等と連携し、「地域にとけこむ大学」を目指して行う教育・研究事業。

事業名称 ぎふ清流の国，地×知の拠点創成：地域にとけこむ大学

目 標 地域の諸問題に取り組み，地域社会において存在感のある大学として，地域社会の活性化に貢献する

3つの柱 ①教 育：地域にとけこみ活躍する人材の育成（次世代地域リーダー育成プログラムの展開）

②社会貢献：自治体や地域住民，大学などがともに地域課題について対話する場（フューチャーセンター）の設置

③研 究：地域を志向する研究の推進

【問い合わせ】

岐阜大学地域協学センター（担当 大宮・松原）

電 話：058-293-3877